

第1学年 走の運動遊び

1 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
目標	かけっこ・リレー遊びの行い方を知るとともに、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりして遊ぶことができるようにする。	簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。	かけっこ・リレー遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
評価規準	<p>知識・技能</p> <p>① かけっこ・リレー遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。</p> <p>② 距離や方向を決めて走ることができる。</p> <p>③ 折り返しリレー遊びをすることができる。</p> <p>④ 低い障害物を用いてのリレー遊びをすることができる。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>① 簡単な遊び方を選んでいく。</p> <p>② 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>① かけっこ・リレー運動遊びに進んで取り組みようとしている。</p> <p>② 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。</p> <p>③ 勝敗を受け入れようとしている。</p> <p>④ 用具の準備や片付けを友達と一緒にしようとしている。</p> <p>⑤ 場の安全に気を付けている。</p>

2 単元の指導と評価の計画

時間	1 (導入)	2 (習得)	3 (習得)	4 (活用)	5 (習得)	6 (習得)	7 (活用)	8 (まとめ)
0	オリエンテーション	○場や用具の準備						
5	○集合、挨拶、健康観察 ○単元の学習の見通しをもつ ○本時のめあての確認 ○場や用具の準備 ○準備運動・補助運動 ○かけっこをする。	○集合、健康観察、挨拶、		○準備運動		○補助運動		○めあての確認
10		活動Ⅰ かけっこ ○かけっこの簡単な遊び方を知る。 ○いろいろなコースでかけっこをする。		活動Ⅰ 低い障害物を用いてのかけっこ ○低い障害物を用いてのかけっこの行い方を知る。 ○低い障害物を用いてのいろいろなコースでかけっこをする。		活動Ⅱ 低い障害物を用いてのリレー遊び ○低い障害物を用いてのリレー遊びの行い方を知る。 ○低い障害物を用いてのいろいろなコースでリレー遊びをする。 ○自分たちで作ったコースでリレー遊びをする。		リレー遊び大会をしよう ○今まで作ったコースを振り返る。 ○コースを作る。 ○リレー遊び大会をする。
25		活動Ⅱ 折り返しリレー遊び ○折り返しリレー遊びの行い方を知る。 ○いろいろなコースでリレー遊びをする。 ○自分たちで作ったコースでリレー遊びをする。						
35	○振り返り・まとめ							
45	○振り返り・まとめ				○片付け、整理運動、健康観察、挨拶			
知・技		③ 観察		② 観察		④ 観察		① ワークシート
思・判・表			① 観察				② 観察	
態度	② 観察			③ 観察 ワークシート	⑤ 観察	④ 観察 ワークシート		① 観察

3 本時案①【導入場面】（1時間目／8時間中）

(1) 本時のねらい

- ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくできるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習過程

時間	○学習内容及び学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 15分	<p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 単元のめあてや内容の確認 ○単元のめあてと内容を知り、学習の見通しをもつ。 ・掲示物(※1)等で単元のめあて、主な活動内容、8時間の流れを説明する。 ・本時のめあてと評価項目を確認する。</p>	
	めあて 順番や決まりを守り、誰とでも仲よく、かけっこ・リレー遊びをしよう	
	<p>評価 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p> <p>・かけっこ・リレー遊びの学習のきまり(※2)を説明する。</p>	
	<p>3 場や用具の準備 ・用具のもち方や置く位置、分担、協力して行うこと等を説明する。</p>	
なか 20分	<p>4 準備運動 ・けが防止のために適切な準備運動・補助運動の行い方について、実際に動きながら説明する。 ・ストレッチ、ジャンプ、腕ふり、腿上げ等使う部位を中心に組みませる。</p> <p>5 活動Ⅰ 主運動につながる運動、運動遊び ○いろいろな歩き(※3)をする。 ・いろいろな歩き方の行い方を説明し、列ごとに歩かせる。 ○「ねことねずみ」(※4)をする。 ・行い方、安全のためのルールを確認し、運動させる。</p> <p>活動Ⅱ かけっこ ○かけっこの行い方を知り、いろいろなコース(※5)を走る。 ・4列になり、それぞれの列ごとに「まっすぐ」「ジグザク」「ぐるっと」「くねくね」コースを走らせる。 ・1列ずつ横にスライドし、次のコースを走らせる。(全てのコースを体験させる。) ・全員が試し終えたら、自分が走りたいコースを選んで走らせる。</p>	<p><u>おおむね満足</u> (観察) 順番やきまりを守り、グループの友だちとなかよく運動しようとしている。 <u>十分満足</u> 自分が行うとともに友達に声を掛け、促している。 <u>努力を要する児童への手立て</u> ・順番やきまり、守る必要性を再度説明する。</p>
まとめ 10分	<p>6 本時の振り返り・まとめ ○本時のめあてに沿って振り返り、次時への見通しを持つ。 ・順番やきまりを守れたか、誰とでも仲よく取り組むことができたか等をワークシート(※6)に記入させる。 ・ペアで伝え合わせ、全体で共有する。 ・めあてに対してよかった児童の姿を紹介し、全体に意識づけ次時につなげる。</p> <p>7 用具の片付け・整理運動・健康観察・あいさつ ・使った用具を片付けたり、次のクラスのために整えたりさせる。 ・使った部位を中心に実際に見せながら説明し、整理運動をさせる。 ・健康観察でけがや体調不良などを確認する。</p>	<p>・グループ内でもやさしく声を掛けるように伝える。</p>

※1 **単元のめあてと8時間の流れの例**

【単元のめあて】きまりを守り、誰とでも仲よくし、いろいろな工夫をしながら走の運動遊びを楽しもう

- 【1時間目】 きまりを守り、誰とでも仲よくしながらかけっこ遊びをしよう
- 【2時間目】 行い方を確かめながら、折り返しリレー遊びをしよう
- 【3時間目】 簡単な遊び方を工夫して折り返しリレー遊びをしよう。
- 【4時間目】 勝敗を受け入れる態度について考え、折り返しリレー遊びをしよう
- 【5時間目】 安全に気を付けて、低い障害物のある折り返しリレーをしよう
- 【6時間目】 友達と一緒に準備や片付けをして、低い障害物のある折り返しリレーをしよう
- 【7時間目】 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えながら、低い障害物のある折り返しリレーをしよう
- 【8時間目】 これまでの運動遊びの行い方を確かめ、リレー遊び大会を楽しもう

※2 <学習のきまり>

- ① 順番を守る。
- ② 戻る方向・並び方などを守る。(コースを横切らない)
- ③ 走る前、走り終わった後の座り方に気を付ける。
- ④ 鬼ごっこなどで友だちを強く押さない。
- ⑤ 待っている間は応援をする。

※3 **いろいろな歩き方(走り方)**

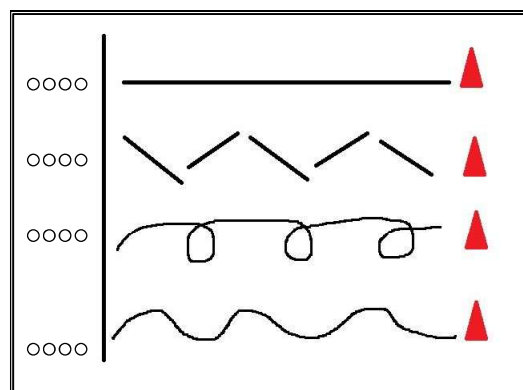
- ① 背筋を伸ばして真っ直ぐ歩く。
- ② 大また・小またでリズムカルに歩く。
- ③ しゃがんで歩く。
- ④ スキップ(小→大)
- ⑤ ギャロップ(横向き・前向き)

※4 **ねことねずみ**



- 2人組でねことねずみに分かれ、真ん中に並ぶ。
- 指導者の合図でどちらかが鬼になって追いかけたり、逃げたりする。
- 逃げ切り線までにタッチできるか、逃げ切れるかを楽しむ。
- 指導者は「ねねね、ねこ!」「ねねね、ねんど!」などアレンジして指示を出す。

※5 **いろいろなコース(例)**



○ 真っ直ぐ、ジグザク、ぐるっと、くねくねなどのコースを用意する。

【引用】(挿絵) スポーツ庁ホームページ

「小学校体育(運動領域)指導の手引き～楽しく身に付く体育の授業～」より

※6 **1時間目のワークシートの項目の例**

- 順番や決まりを守ることができましたか (よくできた できた できなかった)
- 誰とでも仲よくできましたか (よくできた できた できなかった)
- がんばったこと、楽しかったことを書きましょう。
- 困ったこと、上手いかなかったことを書きましょう。
- 次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

3 本時案②【習得場面】（3時間目／8時間中）

(1) 本時のねらい

- ・簡単な遊び方を選ぶことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・簡単な遊び方を選んでいる。(思考・判断・表現)

(3) 学習過程

時間	○学習内容及び学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び評価方法
はじめ 10分	<p>※用具や運動遊びの場を協力しながら準備させる。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてや評価項目の確認</p>	
	めあて 遊び方を工夫して、かけっこ・リレー遊びをしよう	
	評価 ・簡単な遊び方を選んでいる。(思考・判断・表現)	
なか 25分	<p>3 準備運動、補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も友達も楽しく取り組むことができるように、遊び方を選んだり、工夫したりしながら、かけっこ・リレー遊びに取り組むことを伝える。</li> <li>・ストレッチの後、ジャンプ、腕ふり等、使う部位を中心にほぐさせる。</li> <li>・新聞紙かけっこ、まねっこ走で、心と体のウォーミングアップをする。</li> </ul> <p>※1</p> <p>4 活動Ⅰ かけっこ</p> <p>○自分たちが楽しめるコースを選んだり、ロープやコーン等を使ってコースを作ったりして、かけっこに取り組む。※2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで取り組んできたコースを基に組み合わせをグループで考えさせる。なお、新しいコースを考えることができそうなグループはそれを認め、取り組ませる。グループで考えるときは、必ず一人一言は発言するように伝える。</li> <li>・自分たちが考えたコースを走り、感想を出し合わせる。走りにくいところを修正したり、もっと楽しくできそうなところを加えさせたりする。</li> <li>・他のグループの作ったコースを走らせる。走り終わったら作ったグループに走ってみた感想を伝えさせる。</li> <li>・走る姿勢や曲がっているところの走り方等、上手に走っている児童を取り上げて称賛し、友達同士で見合う視点になるようにする。※3</li> </ul> <p>5 活動Ⅱ リレー遊び</p> <p>○後ろからのバトンプスの行い方等を確認、いろいろなコースでリレー遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・並ぶ場所、コーンを回ってバトンを渡す方法等、前時に扱った内容をやって見せて、確認させる。</li> <li>・活動Ⅰで作ったコースでリレー遊びをさせる。自分たちがリレー遊びをしてみたいと思うコースを選ばせる。選んだコースが複数グループで重複したらじゃんけんで決めさせる。</li> <li>・2回戦をする。2回戦目は、できるだけ1回戦目とは違うコースを選ばせる。コースを選ぶときはグループ内で一人一回は考えを言うことができるようにさせる。</li> </ul>	<p><u>おおむね満足</u> (観察・ワークシート) 簡単な遊び方を選んでいる。</p> <p><u>十分満足</u> 自分たちが楽しく取り組むことができるように新しい遊び方を考えている。</p> <p><u>努力を要する児童への手立て</u> 事前に指導者が考えていたコースから選ばせる。</p>
	<p>6 本時の振り返り</p> <p>○本時のめあてに沿って振り返り、次時への見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが楽しく取り組むことができるコースに工夫することができたか等を振り返り、記入させる。 ※4【</li> <li>・ペアで伝え合わせ、全体で共有する。</li> <li>・めあてに対してよかった児童の姿を紹介し、全体に広げる。</li> </ul>	

<p>まとめ 10分</p>	<p>7 用具の片付け・整理運動・健康観察・挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使った用具を片付けたり、次のクラスのために整えたりさせる。</li> <li>・使った部位を中心に実際に見せながら説明し、整理運動をさせる。</li> <li>・健康観察でけがや体調不良などを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内でもやさしく声を掛けるように伝える。</li> </ul>
--------------------	---	--

※1【補助運動の例】

**新聞紙かけっこ**

- 新聞紙を開いてお腹に当てる。
- 両手を離して、新聞紙を落とさないように走る。

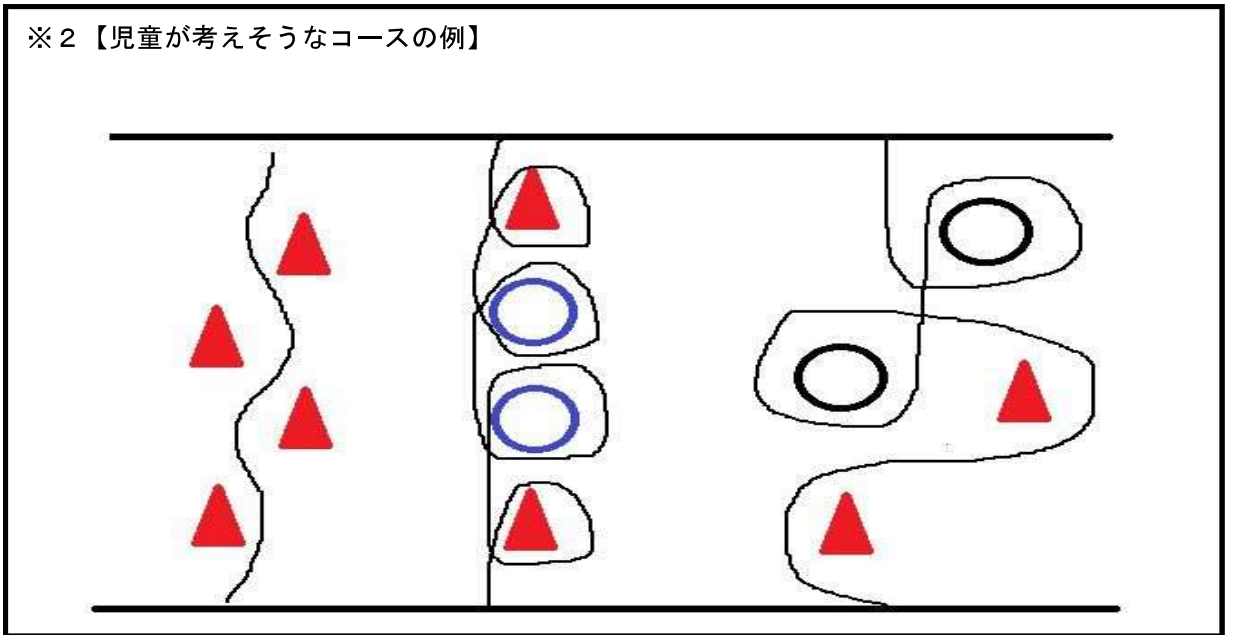
**まねっこ走**

- 4～5人が縦一列になって並ぶ。
- 全員が、先頭の真似をして走る。
- 走り方（大また・小また・スキップ等）、コース（真っ直ぐ、くねくね等）を工夫させる。
- 教師の合図（10～20秒）で先頭の子は最後尾に並び、先頭が交代する。
- これを繰り返す。

※3【友達の動きを見る視点（例）】

- 腕をよく振っているか。
- 足を速く動かしているか。
- 進む方向をしっかりと見ているか。
- 最後まで全力で走っているか。
- 曲がるときにコーンやフープの近くを通っているか（遠回りしていないか）。

※これらの動きが見られたら、適宜指導者が称賛し、児童同士が見合う視点になるようにする。



※4【3時間目のワークシートの項目の例】

- 自分たちが楽しく取り組むことができるようにコースを選んだり、新しく考えたりすることができましたか。（よくできた できた できなかった）
- 新しくコースを考えたとき、どのようなことをがんばりましたか。
- がんばったこと、楽しかったことを書きましょう。
- 困ったこと、上手いかなかったことを書きましょう。
- 次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

3 本時案③【活用場面】（7時間目／8時間中）

(1) 本時のねらい

- ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えることができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。（思考・判断・表現）

(3) 学習過程

時間	○学習内容及び学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び評価方法
はじめ 10分	<p>※前時に取り組んだコースをグループ全員で協力して準備させる。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてや評価項目の確認</p>	
	<p>めあて ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えよう</p>	
	<p>評価 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 （思考・判断・表現）</p>	
なか 25分	<p>3 準備運動、補助運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のよい動きを見付けたり、自分が考えたこと等を友達に伝えたりしながら、かけっこ・リレー遊びに取り組むことを伝える。</li> <li>・ストレッチの後、ジャンプ、腕ふり等、使う部位を中心にほぐさせる。</li> <li>・棒つかみダッシュで、心と体のウォーミングアップをする。 ※1</li> </ul>	
	<p>4 活動Ⅰ かけっこ</p> <p>○これまでの学習を基に、グループで考えを出し合いながら、より自分たちが楽しめるコースを作り、かけっこに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時のコースを一度すべて走り、その後、再度走りたいコースを選び、走らせる。</li> <li>・これまでの学習で感じたことや友達からアドバイス等を想起し、より自分たちが楽しめるコースになるよう考えたり、話し合わせたりする。その際、必ず一人一言は発言する機会をつくるように伝える。</li> <li>・コーンやペットボトル、フープ、段ボール等を多めに用意しておく。また「用具の向き」「置く順番」「用具の間隔」をコース作りの視点として伝え、工夫させる。 ※2</li> <li>・考えが浮かばないグループは、コース作りの視点を基にアレンジする等指導者がコースを例示してもよい。</li> <li>・作ったコースは適宜試しながら、必要に応じて付加修正させる。（走りにくいところ、もっと楽しくできそうなところ等）</li> <li>・互いのコースを試し、感想を伝えさせる。（楽しかったところはどの部分か。どのように楽しかったのか等）</li> <li>・友達の動きを見る視点を基に、上手な走り方や上手に走っている友達を伝え合わせる。 ※3</li> </ul> <p>5 活動Ⅱ リレー遊び</p> <p>○活動Ⅰで作ったいろいろなコースでリレー遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・並ぶ場所、コーンを回ってバトンを渡す方法等、前時までの内容を確認させる。</li> <li>・活動Ⅰで作ったコースでリレー遊びをさせる。自分たちがリレー遊びをしてみたいと思うコースを選ばせる。選んだコースが複数グループで重複したらじゃんけんで決めさせる。</li> <li>・2回戦をする。2回戦目は、できるだけ1回戦目とは違うコースを選ばせる。コースを選ぶときはグループ内で一人一回は考えを言うことができるようにさせる。</li> </ul> <p>6 本時の振り返り</p>	<p><b>おおむね満足</b> （観察・ワークシート） 友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。</p> <p><b>十分満足</b> 見付けた動きや考えを詳しく友達に伝えている。</p> <p><b>努力を要する児童への手立て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回り方など具体的にみる視点を再度説明する。</li> <li>・ペアで伝えにくい場合は4人組にする。</li> </ul>

	<p>○本時のめあてに沿って振り返り、次時への見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のよい動きを見付けたり、考えを伝えたりすることができたか等を振り返り、記入させる。 ※4</li> <li>・ペアで伝え合わせ、全体で共有する。</li> <li>・めあてに対してよかった児童の姿を紹介し、全体に広げる。</li> </ul>	
ま と め  1 0 分	<p>7 用具の片付け・整理運動・健康観察・挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使った用具を片付けたり、次のクラスのために整えたりさせる。</li> <li>・使った部位を中心に実際に見せながら説明し、整理運動をさせる。</li> <li>・健康観察でけがや体調不良などを確認する。</li> </ul>	

※1 【補助運動の例】

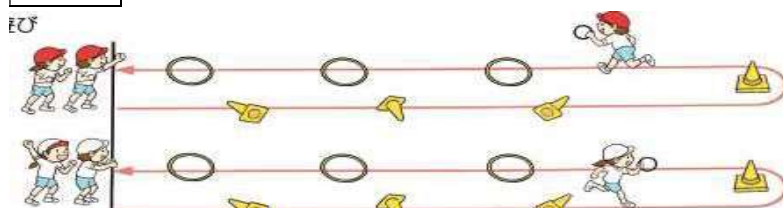
**棒つかみダッシュ**

- 2人組で向かい合い、少し離れて立つ。棒を垂直に立てて、合図を待つ。
- 授業者の合図で手を離し、倒れる前に相手の棒をつかむ。
- 「右側から」「左手で」など条件をつけて、ぶつからないように安全面の配慮をする。
- いろいろな条件をつけたり、2人の間隔を広げたりする。

※2 【いろいろな道具を走り越える動きやコースの例】



**コース例**



【引用】（挿絵）  
 スポーツ庁ホームページ  
 「小学校体育(運動領域)指導  
 の手引き～楽しく身に付く体  
 育の授業～」 より

※3 【友達の動きを見る視点（例）】

- 腕をよく振っているか。
  - 足を速く動かしているか。
  - 進む方向をしっかりと見ているか。
  - 最後まで全力で走っているか。
  - 曲がるときにコーンやフープの近くを通っているか（遠回りしていないか）。
  - リズムよく走り越えているか。
  - 上にジャンプしすぎているか。
- （障害物を走り越える際のポイントについては、前時までに子どもたちと共有しておく）
- ※これらの動きが見られたら、適宜指導者も称賛し、伝えやすい雰囲気にする。

※4 【7時間目のワークシートの項目の例】

- 友達のよい動きを見付けたり、考えを伝えたりすることができましたか。  
 （よくできた    できた    できなかった）
- 友達のよい動きで見付けたことを詳しく書きましょう。
- がんばったこと、楽しかったことを書きましょう。
- 困ったこと、上手いかなかったことを書きましょう。
- 次の時間に頑張りたいことを書きましょう。

3 本時案④【まとめ場面】（8時間目／8時間中）

(1) 本時のねらい

- かけっこやリレー遊びの行い方について知ることができるようにする。
- かけっこやリレー遊びに進んで取り組むことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- かけっこやリレー遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。（知識・技能）
- かけっこやリレー遊びに進んで取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

(3) 学習過程

時間	○学習内容及び学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び評価方法
はじめ 7分	<p>※活動Ⅰがしやすいように用具を協力して準備させる。</p> <p>1 集合、挨拶、健康観察</p> <p>2 本時のめあてや評価項目の確認</p> <p>めあて 行い方を確かめ、みんなでリレー大会を楽しもう</p>	
	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• かけっこやリレー遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。（知識・技能）</li> <li>• かけっこやリレー遊びに進んで取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</li> </ul>	
なか 28分	<p>3 準備運動</p> <p>4 活動Ⅰ リレー遊び①</p> <p>○段ボール4つで間隔や向き等を工夫した自分たちのコースを作ったり、リレー遊びを楽しんだりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コースづくりをイメージすることができないグループには、間隔や段ボールの向き等を一つずつ尋ね、取り組ませる。</li> <li>• 作ったコースを試しながら、よりよいコースに修正させる。（走りにくいところ、もっと楽しくできそうなところ等）</li> <li>• 他のグループが作ったコースでリレー遊びに取り組ませる。</li> </ul> <p>【リレー遊びのルールの例】</p> <p>○走るコースはくじで決める。</p> <p>○2チーム対抗戦で行う。勝ち4ポイント、引き分けは2ポイント、負けは1ポイントとする。</p> <p>○2～3回戦行い、ポイントは累計する。</p>	<p><u>おおむね満足</u> （ワークシート） かけっこやリレー遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。 <u>十分満足</u> 行い方について詳しく言ったり書いたりしている。 <u>努力を要する児童への手立て</u> これまでの掲示物等で行い方を再度説明したり、知ることができたか項目を一つずつ問いながら確かめたりする。</p>
	<p>5 活動Ⅱ リレー遊び②</p> <p>○段ボール、コーン、ペットボトル、フープから6つの用具を選んで自分たちのコースを作ったり、リレー遊びを楽しんだりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 作ったコースを試しながら、よりよいコースに修正させる。（走りにくいところ、もっと楽しくできそうなところ等）</li> <li>• 他のグループが作ったコースでリレー遊びに取り組ませる。（活動Ⅰと同じルールで行う）</li> </ul>	



<p>お わ り</p> <p>1 0 分</p>	<p>6 振り返り</p> <p>○本時のめあてや単元全体を振り返り、学習したことを確かめ、次の単元への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• かけっこ・リレー遊びの行い方を知ることができたか、進んでリレー大会（かけっこ・リレー遊び）に取り組むことができたか等を振り返り、記入させる。 ※2 ※3</li> <li>• ペアで伝え合わせ、全体で共有する。</li> <li>• めあてに対してよかった児童の姿を紹介し、全体に広げる。</li> <li>• 単元を通して楽しかったこと、わかったこと、できるようになったこと等を記入させ、ペアや全体で共有させる。</li> </ul> <p>7 用具の片付け・整理運動・健康観察・挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 使った用具を片付けたり、次の学級のために整えたりさせる。</li> <li>• 使った部位を中心に、整理運動をさせる。</li> <li>• 健康観察でけがや体調不良等を確認する。</li> </ul>	<p><b>おおむね満足</b> (観察)</p> <p>かけっこやリレー遊びに進んで取り組もうとしている。</p> <p><b>十分満足</b></p> <p>コースを積極的に作ったり、よりよい走り方を意識したりする等、より進んで取り組もうとしている。</p> <p><b>努力を要する児童への手立て</b></p> <p>これまでの学習の中で取り組むことができそうなことを尋ねる。</p>
---	---	--

**※1 【かけっこ・リレー遊びの行い方の例】**

- 腕を振って走る。
- 地面をしっかりとける。
- 真っ直ぐ前を見て走る。
- 物をよく見て走り越える。
- スタートダッシュをする。
- バトンを落とさないように走る。
- 相手にしっかりバトンを渡す。
- カーブは、少しスピードを落として走る。
- カーブは、体を少し斜めにする。
- 物を跳ぶときは、高く跳びすぎない。

など

**※2 【単元を通して記入できるワークシートの例】**

**かけっこ・リレーあそびチームカード**

1ねん( )くみ チーム( )

\*よくできた◎、できた○、もうすこしだった△

	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち		
たいせんチーム																		
けっかは どうだったかな	か	ち	ま	け	ひ	ま	け	ひ	か	ち	ま	け	ひ	か	ち	ま	け	ひ
ちーむで ちからをあわせたよ																		
チームで きょうりょくしてじゅんびかたづけをしたよ																		
チームで かんがえたさくせんをおしえてね																		

**かけっこ・リレーあそびカード**

1ねん( )くみ( )ばん なまえ( )

\*よくできた◎、できた○、もうすこしだった△

	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち	が	つ	に	ち
たのしくできたよ																
なかよくできたよ																
やくそくを まもれたよ																
けがに きまづけたよ																
ちからいっぱい はしったよ																
みんなのいいところを みつけたよ																
はやくはれる ひみつを せんせいに おしえてね!																

※3【8時間目のワークシートの項目の例】

○かけっこ・リレー遊びの行い方を知ることができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○かけっこ・リレー遊びの行い方について詳しく書きましょう。

○かけっこ・リレー遊びに進んで取り組むことができましたか。

(よくできた できた できなかった)

○かけっこ・リレー遊びで楽しかったこと、わかったこと、できるようになったことを書き  
ましょう。

○かけっこ・リレー遊びで困ったこと、上手くいかなかったことを書きましょう。